

## 第1号議案 平成31年度事業計画に関する件

### 平成31年度事業計画

平成30年度は、全国規模の団体と共催で『2018 ナショナル・トラスト全国交流大会』を四万十町で開催した。また、ヤイロチョウがマムシと闘う世界初の写真が撮影されるなど調査分野でも多くの収穫があった。トラスト地の整備・活用では、高知県内外の親子が参加して「ワンダーランドの森」に広葉樹の植樹をした。普及啓発事業として、ヤイロチョウの民話や生態について学習会を開催した他、和英併記の学習教材の絵本も出版した。トラストの森活動では、新たに10,3haの森を取得した。一方、大規模風力発電計画など新たな脅威も発生した。こうした成果や課題を踏まえて、平成31年度は下記の事業に取り組むものとする。

#### 【トラストの森の拡充と保全・パトロールの取り組み】

1、既存のトラスト地の調査・保全・管理だけでなく、大規模風力発電計画予定地周辺でも、市民にヤイロチョウ調査やパトロールへの参加を呼びかけると共に、関係自治体に「ヤイロチョウ保護条例」の制定を働きかけたい。平成20年に高知市に開園した「鶴田公園」の保全管理については、近隣の保育園PTAなどにも保全・利活用への協力を呼びかける。こうしたトラスト地の調査・保全・活用などの成果は会報誌『森のしずく』などで報告する。(1) (2) (3) (4)

#### 【自然林再生とワンダーランドの森整備の取り組み】

2、新たにヤマザクラなどの自然林から種を採取し、自然林再生事業に使用する苗木を育てる事業に着手する。また、昨年に続いて自然林再生事業に取り組むとともに、下道地区の尾根筋を周遊するトレッキングコースを設置する。(2) (4) (5)

#### 【企業・行政・他団体と協力した森や水辺の保全活動】

3、2016年にヤイロチョウ保護協定を結んだ王子HDと協力して、ヤイロチョウ生息地の森の調査、保護パトロール、観察路やトレッキングコースなどを設置する他、NHKの番組ワイルドライフの取材に協力する。東京などで積極的に普及啓発活動に取り組む。また、山崎技研株式会社や大豊町森林組合、幼稚園などと連携してトラスト地の保全・活用に取り組む。(2) (8) (9)

#### 【全国的なトラスト活動の普及】

4、設立25周年を記念して、関係団体等にも呼び掛けて、イギリスのナショナル・トラスト本部および各地のトラスト地を視察し、全国的な普及啓発活動に取り組む。また、ネイチャーセンターを全国的なトラスト活動連携の拠点として活用する。(1) (5) (7) (8)

#### 【出版活動等の強化・拡充】

5、当協会の活動を、会員や一般の人に知っていただくため、会報誌『森のしずく』を年4回発行する。中西悟堂協会編の『野鳥居』9号や、電子書籍を含めて生態系保護思想の普及に関する書籍を出版する他、自主事業として新たなグッズ類の普及にも取り組む。(1) (5) (6) (9)